

はつらつ  
とことろ

## “自分らしさ”を追求するパーカッショニスト



パーカッショニスト（打楽器奏者）  
いしかわ まさやす  
**石川 雅康さん**（中新井在住）



大阪府出身。同級生のギタリスト・押尾コータローさんの影響で音楽を始める。100種類以上のパーカッションを操るエキスパート。ディズニーランドのイベントショーやアーティストのサポートなど幅広く活躍している。

### ジャンベクリニック & ミニコンサート

■場 3月29日(木)午前10時30分～/並木まちづくりセンター

◎コンサートは無料です。詳細は市報（Qジャンベ）をご覧ください。

「いろんな打楽器を演奏しますが、ジャンベからは自然のエネルギーを感じるんです」。満面の笑みで、アフリカ発祥の太鼓・ジャンベの魅力語るのは、パーカッショニストの石川雅康さんです。

ジャンベは、木をくりぬいて片面にヤギの皮を張った太鼓です。底から音が出るため、脚に挟み、少し傾けて演奏します。叩く場所で高音・中音・低音がコントロールでき、石川さんの手にかかる、1つの太鼓から、まるでドラムセットのような多彩な音色が生まれます。

石川さんが音楽を始めたのは意外と遅く、高校3年生。友達とのバンド活動がきっかけでした。卒業後は料理人になるも「本当に自分らしい生き方なのか」と自問し、1年で音楽学校（ドラム科）へ。「新聞奨学生だったので、新聞配達をしながら練習時間を作る大変な毎日でした。常に『何のための練習か』を考えながら必死で練習してましたね。でも、『やればできる』という妙な自信があったんですよ」。夏休みが明けると、学校で一番のドラマーになっていました。

音楽学校を卒業した後は、プロとしてダンスホールの演奏などを担当。この頃参加したバンドで、「イカ天」などの音楽番組や雑誌などに出演を重ねました。

30歳を前に「自分にしかできないこと」を追求し、単身アメリカへ。ジャンベ奏者としてブロードウェイの舞台も経

験しました。「打楽器は世界共通。言葉がしゃべれなくても世界中の人とつながれるんです。ラテンやジャズなど、すごいと思ったものは何でも学びました」。帰国後も、音楽プロデュースや音楽教室などを通じて貪欲に“自分らしい”音楽を探求。気付けば、操れる楽器は100種類を優に超えていました。

音楽仲間の紹介で訪れた春の航空公園に魅了され、8年前から所沢に移住。そして、平成28年には自らが率いるグループ「TALTOKA」として並木まちづくりセンターの音楽会に出演します。「それまで地元で活動したことはほとんどなかったんですが、音楽会をきっかけに『自分にしかできない、地元でしかできないこと』を考え始めました」。

この4月から1年間、並木まちづくりセンターで子ども向けの「ジャンベ教室」をスタートします。「スポーツやダンスみたいに地元で根付いた活動を、ジャンベでやってみたいんです」。

所沢で始まる新しい試み。石川さんとジャンベのエネルギーに触れた子どもたちは、どんな“自分らしさ”を見つけるのでしょうか。（取材：鹿島）



QRコードから演奏動画が見られます。市報（Q広報動画）



## 今月のプレゼントクイズ！

お茶うけに狭山茶スイーツを♪

### 選べる煎茶ティーバッグ & 2種のトコロんケーキセット

（1,080円相当×30人）

創業明治5年の老舗・丸政園がオススメするティーバッグ「彩IRODORIシリーズ」。茶葉ごとに最適な網目のティーバッグを組み合わせ、手軽に上質なティータイムを演出します。「濃い煎茶」と桜の花と葉をもみ込んだ「桜煎茶」からお好きな方を選べます。狭山茶を練り込んだ2種の「トコロんケーキ」（煎茶とほうじ茶のマドレーヌ）をお茶うけにお楽しみください♪



●丸政園本店  
東町10-18  
☎2922-2200



#### ◆今月のクイズ

8・9・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると？

#### ◆応募方法（3月11日(日)締め切り）

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢  
⑥電話番号⑦3月号の感想を記入し、〒359-8501 広報課に郵送・市報（Qプレゼント）で応募  
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。

#### ◆プレゼント提供事業者も募集中！

詳細は、市報（Qプレゼント募集）をご覧ください。



市報

## 読者感想文

- コンビニで手軽にお茶が買える時代ですが、やっぱり急須で淹れたお茶はおいしいです。次世代の子どもたちにも受け継いでいきたいです（向陽町・30代女性）
  - 日本人にとってお茶は最高です！飲むだけでなく、出がらしでうがいをしているからか、風邪とは無縁です（和ヶ原・50代男性）
  - 所沢に引っ越してから、まだちゃんと狭山茶を飲んだことがありません。今年こそは！（山口・20代女性）
- 編集から ●狭山茶の特集に大反響！イイことづくめの狭山茶を、急須で楽しんでください♪今月のプレゼントクイズもお茶を楽しめる逸品です。ぜひご応募を！

- 花咲徳栄高校野球部・岩井監督のインタビューが楽しかったです。今後も活躍を期待します！（東所沢・20代男性）
  - 高校球児だった頃、岩井監督が在籍していた東北福祉大学の選手に指導を受けたことがあります。ひょっとしたら、あの選手は岩井監督…？（西狭山ヶ丘・40代男性）
- 編集から ●埼玉県を熱狂の渦に巻き込んだ花咲徳栄高校野球部の岩井監督が市内在住ということに驚きの声と熱い応援が多数届きました。西狭山ヶ丘の男性は、年齢から推測すると会っていたのかも…！



## 編集後記

広報とことろざわ平成29年1月号が、全国広報コンクール埼玉県審査で1席に輝きました！2年連続2回目の準優勝。読者の皆さんからいただいた口コミ情報をもとに、市内の魅力スポットを紹介した特集記事が評価されたようです。これからも読者の皆さんの力を借りながら、「読んでうれしい広報紙」をお届けできるようがんばります。引き続き、ご愛読ください！（編集一同）



県内第2位を獲得！  
この表紙、覚えてますか？

